

【4-8 定性的システマティックレビュー】

CQ	6	リンパ節転移陽性乳癌に対する乳房切除に一次乳房再建は勧められるか
P	リンパ節転移陽性乳癌に対する乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例の比較検討を目的とする。ただリンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究は存在しないので、リンパ節転移陽性症例を含む症例対照研究論文を検討した。	
I	一次的乳房再建	
C	乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討する	
臨床的文脈		重要臨床課題3: 乳癌初期治療における乳房再建
O1	全生存率の低下	
非直接性のまとめ	5単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。ただリンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究は存在しないので、リンパ節転移陽性症例を含む症例対照研究論文であり、大きいとみなす。	
バイアスリスクのまとめ	5単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。術後観察期間が文献によりばらつきがあり、大きいとみなす。	
非一貫性その他のまとめ	5単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。単一施設なので研究デザインは問題ないが、リンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究ではないので、大きいとみなす。	
コメント	リンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究は存在しないので、リンパ節転移陽性症例を含む症例対照研究論文であり、評価は低いが母数は大きく十分参考になる。両群間にほとんど差はない。	
O2	局所再発(乳房内、胸壁)率の上昇	
非直接性のまとめ	7単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。ただリンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究は存在しないので、リンパ節転移陽性症例を含む症例対照研究論文であり、大きいとみなす。	
バイアスリスクのまとめ	7単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。術後観察期間が文献によりばらつきがあり、大きいとみなす。	
非一貫性その他のまとめ	7単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。単一施設なので研究デザインは問題ないが、リンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究ではないので、大きいとみなす。また、1施設だけ母数が大きいので影響が大きい。	
コメント	リンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究は存在しないので、リンパ節転移陽性症例を含む症例対照研究論文であり、評価は低いが母数は大きく十分参考になる。両群間にほとんど差はない。	
O3	遠隔転移率の上昇	
非直接性のまとめ	6単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。ただリンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究は存在しないので、リンパ節転移陽性症例を含む症例対照研究論文であり、大きいとみなす。	
バイアスリスクのまとめ	6単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。術後観察期間が文献によりばらつきがあり、大きいとみなす。	
非一貫性その他のまとめ	6単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。単一施設なので研究デザインは問題ないが、リンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究ではないので、大きいとみなす。また、1施設だけ母数が大きいので影響が大きい。	
コメント	リンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究は存在しないので、リンパ節転移陽性症例を含む症例対照研究論文であり、評価は低いが母数は大きく十分参考になる。両群間にほとんど差はない。	
O4	無再発生存率の低下	
非直接性のまとめ	5単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。ただリンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究は存在しないので、リンパ節転移陽性症例を含む症例対照研究論文であり、大きいとみなす。	
バイアスリスクのまとめ	6単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。術後観察期間が文献によりばらつきがあり、大きいとみなす。	
非一貫性その他のまとめ	6単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。単一施設なので研究デザインは問題ないが、リンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究ではないので、大きいとみなす。	
コメント	リンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究は存在しないので、リンパ節転移陽性症例を含む症例対照研究論文であり、評価は低いが母数は大きく十分参考になる。両群間にほとんど差はない。	
O5	合併症	
非直接性のまとめ	2単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。ただリンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究は存在しないので、リンパ節転移陽性症例を含む症例対照研究論文であり、大きいとみなす。	
バイアスリスクのまとめ	2単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。ただリンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究は存在しないので、リンパ節転移陽性症例を含む症例対照研究論文であり、大きいとみなす。	
非一貫性その他のまとめ	2単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。単一施設なので研究デザインは問題ないが、リンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究ではないので、大きいとみなす。	
コメント	文献数は少ないが十分参考になる。両群間にほとんど差はない。	
O6	QOL	
非直接性のまとめ		
バイアスリスクのまとめ		
非一貫性その他のまとめ		
コメント	論文なし。再建を施行された患者さんは当然満足度は高いと思われる。	
O7	腋窩リンパ節転移(初回手術時)	
非直接性のまとめ	7単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。リンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究は存在しないので、初回手術時のリンパ節転移陽性症例率を求めた。	
バイアスリスクのまとめ	7単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。リンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究は存在しないので、初回手術時のリンパ節転移陽性症例率を求めた。	
非一貫性その他のまとめ	7単施設での乳房切除症例と同時に一次乳房再建を施行した症例を比較検討した。リンパ節転移陽性乳がん症例のみの集積研究は存在しないので、初回手術時のリンパ節転移陽性症例率を求めた。	
コメント	初回手術時のリンパ節転移陽性症例率は乳房切除群が53.1%で一次再建群が37.3%であった。乳房切除単独群の方が若干リンパ節転移陽性率は高いが、症例対照研究論文としては有効と考える。	